

Tandem distance bar

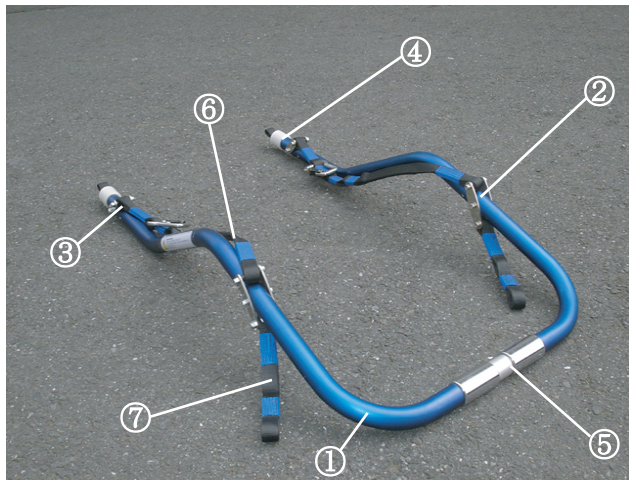
タンデム ディスタンス バー
【パワードパラグライダー用】
対象条件;JHF認定タンデム証



警告

御使用上の注意

- ・説明書をよく読み安全な使用目的とした使用をして下さい。
- ・必ずフライト前に各部を点検し、亀裂・ホツレなどを発見したら直ちに使用をお止め下さい。
- ・適正重量範囲内で使用して下さい。(便乗者**30kg**以上～合計重量**220kg**以下)
- ・自身での改造はしないで下さい。



●各部の名称

- 1)ディスタンスバー本体
- 2)フロントパイプブラケット
- 3)リアパイプブラケット
- 4)エンドパイプブーツ
- 5)センタースイング
- 6)メインベルト
- 7)パッセンジャーベルト



警告 フライトにあたっての注意

- ・フライトマナーに基づいた行動をし、無理な条件では使用しないで下さい。
- ・パッセンジャーの意識を優先し、無理な行動はしないで下さい。
- ・天候や互いのコンディションを充分把握して行動しましょう。
- ・このアイテムはフライトにあたっての保障制度はありませんのでその点を理解し、自身・パッセンジャーの保険等は自己責任で加入して下さい。
- ・パイロットのレベルをよく理解し、むやみに第三者への貸し出しはお止め下さい。



指示 フライト前の設定

- ・必ずフライト前に各部を点検し、亀裂やホツレなどが無いか充分に確認し、万一危険な部分に気づいたら使用を中止し販売元か、メーカーへお問い合わせ下さい。
- ・パイロットの装着重量(ユニット含む)を事前に計測して下さい。
- ・パッセンジャーの体重を把握し、メインベルトの適正な場所にカラビナを設定して下さい。
- ・実際にぶら下がりテストを実行し、バーの中央部が水平になる事を確認して下さい。



禁止 フライト中の操作

- ・急激な推進力、またはアイドリングをかけるとメインカラビナを基点にシーソーの様に上下に動く場合があります。アクセル操作はゆっくりと丁寧に。
- ・パッセンジャーにブレイクコードを預ける場合は必ずパイロットも一緒に保持して下さい。

販売元 ;